

| 項目 | 主な意見・質問 | 備考 |
|--------|--|----|
| 支援制度 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 民間賃貸住宅の空き家が増えてはいるが、その空き家に福祉的な配慮が必要な人を入れるということにはかなりの乖離があると思う。そこを解決しなければ、まったく成り立たない制度になるのではないかと危惧している。 ○ セーフティネット住宅の登録基準の緩和だけでは、住宅確保要配慮者の救済策にはなり得ないと思う。民間住宅等の借り上げや、家賃補助をするといった施策も相まってやっていく必要があると思う。 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ○ 住宅確保要配慮者は今後まだ増加し、この制度で民間の住宅をセーフティネット住宅として登録してもらおうとしても追いつかない気がする。 ○ 需要の大きな波が来る中、この制度だけでは補完だけで根本的には対処できないため、今後は民間住宅とのより深い連携や協力、民間住宅を市営住宅で借り上げる、または家賃補助するなど検討しなければならない、ということをご答申に入れていただきたい。 ○ 大家や管理する方にとって、住宅で亡くなられた方がいたとしても、継続して借りてもらえるという担保があれば、安心して貸すということも考えられるので、そこまで広げた答申、計画案にすべきだと思う。 ○ セーフティネット住宅だけでは不十分と思うが、サブリースであればオーナーの中には貸したいと考える方もいるかもしれない。住宅を管理している宅建協会等が無駄な手間かけずに、安心して大家に貸しませんかと提案できるような状況を作るべきではないか。 ○ サブリース方式なら供給が可能なので、様々な工夫により需要に対処していくというのが前提ではないか。それが無い中で、セーフティネット住宅ありきの議論はいかがなものかと思う。 ○ 答申でも住宅セーフティネットが先に出てきて、セーフティネット住宅の登録ありきに思える。これは全体の議論する中の一つの大きな方向性かもしれないが、メインではないと思う。 ○ 民間を検討するならば、住宅セーフティネットで守ろうとする方たちの現状などを、もう一回きちんと整理した上でやって欲しいと思う ○ 住宅セーフティネットとして民間住宅を活用するならば、一般募集も含めた対象者を増やししながら、大家が貸しやすいと思えることを答申に入れてほしい。 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ○ 中身の検討は必要だと思うが、基本的には、民間と一緒に解決していこうという制度としては賛成だ。入居者には必ず死後のことまで契約してもらおうといった仕組みなど、検討課題がたくさん出てくると思うが、民間に家賃補助を行うという福祉的な役割を持った制度は初めてだろう。 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ○ 居住支援に取り組む中で、オーナーの不安を取り除いていくという点が、審議している仕組みの一番の肝になると思う。事例は出てきており、この法律に基づく居住支援法人になってもある。それをうまく盛り上げていく政策、施策が計画の中でまだ具体化されていないと思うが、そういった視点を持つことで、色々な不安も随分解消すると思う。 | |
| 居住支援 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 目標値の「住まいサポートふくおかによる賃貸契約成約者数」について、これまでの成約件数の伸びで設定しているが、高齢者世帯や、単身高齢者が著しく増加する中で、この伸び率が成約者数の伸び率と重ね合わせた時、果たして対応しているのか疑問だ。この辺りをしっかり審議しておかないと、なかなか住宅セーフティネットとして実現していかないと思う。 | |
| 民間賃貸住宅 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 不動産事業者は大家の意向で動いている。何とかして要支援世帯に供給していきたいが、我々にも入居者を選別する義務がある。福岡市が補助等を考え、入居者に対して全ての責任を持ち、そして入居者が亡くなった場合には、心理的瑕疵はないようにできたらよいと考えている。我々は十二分に協力体制を持っているが、そのような点は加味して考えてもらいたい。 | |
| 市営住宅 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 市営住宅では「効率的・計画的な更新」とあるが、本来であればここに「新築・更新」とするべきで、福岡市全体の状況を改善するために必要だと思う。 ○ 市営住宅のコミュニティについて「新婚世帯や子育て世帯などの」入居を促すための施策があるがとても間に合っていない。若者単身者も市営住宅に入居できるようにするといった方向も必要ではないかと思う。 | |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 制度をつくり運用していく中で、過去の審議会においてその経過の報告があまり無かったような気がするので、機会を捉え、定期的に報告してほしい。 | |